



たいさんぼく



今日から明日へと

校長 森 信行

夏季休業期間が終わり、8月27日から子どもたちの登校が始まりました。

今年の夏は昨年にも増して酷暑の日が増加し、健康を害する人が増えていることが連日報道されていました。酷暑とともに突然の雷雨や豪雨も続き、なかなか下がらない湿度に耐えながらの生活を送っていると、以前の東京若しくは日本の気候は失われてしまい、赤道に近い異国と同じ気候の括りになっているのでは、と感じてしまいます。

実は、この原稿を書いている最中にも、台風10号の接近による甚大な被害の報道が続々と伝わってきます。校長として最も気になっているのは、私たちの地域に最接近するのはいつだろうか、ということです。

登下校時の子どもたちの安全については当然として、公共交通機関の動向もとても気になります。電車やバスが運休してしまうと、教職員が学校へたどり着かない事態も考えなければなりません。

オンラインで可能な学習活動のこと、給食提供のこと等々。「学びを止めない」という言葉がコロナ禍の頃から使われるようになりましたが、その理念を実現するためには多くの現実と向き合い、可能な事柄を明確にして、動いていかなければなりません。

自然災害と学校教育とのかかわりを考える際に、いつも思い出すのは2011年3月11日に起きた東日本大震災当日のことです。

私は6年生の学級担任でした。6時間目の授業中から複数回にわたり大きな地震が発生、2度の避難行動を経て全児童の下校を企図しました。学校から送信した保護者の引き取りをお願いする連絡メールは、通信障害等により全家庭には届きませんでした。交通機関がストップしていたので、都心部の職場から徒歩で学校へ向かっている保護者も数多くいました。マンション内や近隣住民の方々の協力も得て、全児童が下校を完了できたのは夜の7時過ぎでした。その後、私自身は帰宅不可能と判断し学校で一夜を明かします。管理職と共に帰宅困難者の受け入れもしました。自宅には生後6か月の子どもと妻がいて、その心配もありました。私だけではなく、あの日の首都圏では誰もが同じような混乱の中で、自分にできることを自分で判断しながらやっていました。

自然災害は突然やって来る、だからこそ日頃の備えが肝心、と有事のたびに感じます。大きな震災や長期にわたる感染症の流行を経て、様々な対応方法を体得してきたつもりですが、誰にでも安心感をもっていただけるような対応ができているとは言いきれないこともあります。

気候にしても、自然災害にしても、過剰な憶測にならないような予想をして、奇をてらうことなく、実施可能な判断をしていきたいと考えています。

今年度の重点目標

自分が大切 みんなが大切

・あいさつをしよう ・きまりを守ろう ・協力しよう

- | | |
|-----------|---------------|
| 9月の生活指導目標 | はじめをつけた生活をしよう |
| 9月の安全指導目標 | 右側を静かに歩こう |
| 9月の保健指導目標 | 規則正しい生活をしよう |
| 9月の給食指導目標 | 食べ物の働きを考えよう |



9月の行事予定

1	日	
2	月	給食始 かがやき1年 小中連携体験授業6年
3	火	クラス遊び スクールカウンセラー勤務日 環境出前授業4, 5, 6年
4	水	安全指導 図書室利用開始 モーニングプラス1, 2年(1年始)
5	木	かがやき2年 しばちゆんたタイム1, 5年 モーニングプラス3, 4年
6	金	モーニングプラス5, 6年 かがやき2年 生活習慣病健診5年 委員会活動 芝刈り体験4年 スクールカウンセラー勤務日
7	土	
8	日	
9	月	しばちゆんたタイム3, 6年 JUKI見学5-2
10	火	しばちゆんたタイム2, 4年 スクールカウンセラー勤務日
11	水	B時程4校時 モーニングプラス1, 2年
12	木	モーニングプラス3, 4年 JUKI見学5-3
13	金	モーニングプラス5, 6年 JUKI見学5-1 スクールカウンセラー勤務日
14	土	B時程4校時 終業式 エコスポ祭り 芝生の日
15	日	
16	月	敬老の日
17	火	振替休業日 芝生養生期間始
18	水	秋季特別休業日
19	木	秋季特別休業日
20	金	秋季特別休業日
21	土	
22	日	
23	月	秋分の日
24	火	始業式 わかば面談始 スクールカウンセラー勤務日
25	水	モーニングプラス1, 2年 読書旬間開始 計測6年
26	木	モーニングプラス3, 4年 社会科見学5年 計測4年
27	金	モーニングプラス5, 6年 ふたば保護者会 計測3年 スクールカウンセラー勤務日
28	土	
29	日	
30	月	朝会 計測2年
1	火	集会 クラス遊び 計測1年 スクールカウンセラー勤務日 鶴中職場体験
2	水	モーニングプラス1, 2年 安全指導日 鶴中職場体験
3	木	モーニングプラス3, 4年 全校一斉朝読書 遠足3年 鶴中職場体験 笑顔と学びの体験活動 「ドローンを使ったプログラミング学習」5年
4	金	モーニングプラス5, 6年 委員会活動 歯科指導 スクールカウンセラー勤務日
5	土	
6	日	

予定下校時刻	A(月・火・木)	B(水・金・土)	授業時間	月	火	水	木	金
4時間授業給食なし	-	12:15	1年	5	5	5	5	4
4時間授業給食あり	13:20	13:05	2年	5	5	5	5	5
5時間授業	14:35	14:05	3年	5	6	5	6	5
6時間授業	15:20	14:55	4・5・6年	6	6	5	6	6
7時間授業	-	15:40						

いじめ防止対策と不登校対策について

生活指導主任

すべての教職員が、「いじめはどの児童にも、どの学校においても起こりうる、誰もが加害者にも被害者にもなり得る」という認識に立ち、いじめの未然防止と早期発見・早期対応、そして解決へと結び付けていくことが、本校のいじめの防止の基本的な考え方です。

不登校対策としては、児童が不登校になってしまう前に、学年の教員や校長と情報共有をしながら手立てを考え実行しています。不登校となってしまった場合には、ご家庭での状況を伺いながら、オンラインの活用や別室への登校など、あらゆる手段を視野に入れて、個別に対応しています。

どちらの対策にも、ご家庭との連携が欠かせません。お子さんの様子で気になることがあれば、いつでもご連絡ください。お子さんが安心して、楽しく学校生活を送ることができるよう、ご家庭とスクラム組んで取り組んでいきたいと思ひます。

全ての児童の資質能力の向上を目指して

研究主任

今年度、本校の研究で大切にしていることは「全ての児童」という視点です。学習では、どのような教科でも全ての児童が自分の考えをもち、友達との伝え合いを通して学びを深めていけるよう、全ての教科で教育のユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業実践を進めています。また生活においては、HPでもお知らせしました「スキルアップカード」という取組を全校で実施しています。すすんで挨拶ができることを目指す「早押しあいさつ」やけじめをつけた生活ができることを目指す「切りかえスイッチ」など「今月の目標」として設定し取り組んでいます。

この取組は、児童同士の間関係形成や学習意欲の向上等、学習において必要な力を学びの土台作りとして積み上げていくことを目的としています。

学習においても生活においても、全ての教員が全ての教科で全ての児童に同じ取組を行っていくことで、児童の学び方や生活の送り方、各教科における資質能力を身に付けることができ、学年や学級、指導する教員によって差異や隔たりがない一貫性のある取組にできると考えています。今後このような学校全体共通の取組をさらに増やし、子どもたちの力を伸ばしていきたいと思ひています。